

導入事例

～特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構 様～

各地域に配属されている職員と情報共有！
それぞれが協力しあえる状況が出てきました！



佐 賀県内にある約300の市民社会組織(Civil Society Organizations / 通称 NPO法人)への支援や助言を行っている、特定非営利活動法人・佐賀県CSO推進機構。単なる支援や助言だけでなく、市民社会組織が必要とするものを供給する中間支援組織であり、行政との橋渡しなども行っている。

同団体の理事・事務局長の石崎氏は、佐賀県内の各市町へ職員を配置し各地域で活動してもらうにあたり、電話やメールだけでは情報共有が出来ない状況を何とかしなければと思いグループウェアを探していた。しかし、運用するには高額なコストが掛かる為、事業実施にあたり何か有効なサービスがないかと探していたところ「GRIDY」を知る。

求めていた職員の業務管理システムが、無料であるGRIDYでも実現できることを知り、導入してその力を試すこととなった。

実際に活用している、または便利な機能は何ですか？

『トピック』機能です。

各地域に配属されている職員と情報共有を行う為、メッセージ機能と併用してトピック機能をよく利用しています。また、トピックはマイページ上部の目立つところにあり、メッセージよりも目立つというのがあります。トピックにすることで全員が確認してくれるようになり、他の業務を行っている職員も情報提供してくれるようになりました。

『メッセージ』機能は、ファイル添付が必要な場合や、個別に相談したい場合に使っています。また、各職員の配置先が行政になり情報漏洩に敏感なのと、他の団体との連絡は行政が行い、当団体の職員はその業務補佐を行う関係上、通常のメールは使用せずにメッセージにてやり取りを行っています。

『電話メモ』機能に関しては、外出時に携帯電話に電話連絡を回すこともなく、確実に情報共有できます。各職員はGRIDYを立ち上げながら業務を行っているため、わざわざメールクライアントから呼び出す手間が減りました。

導入担当者からのコメント

導入担当者である石崎氏は「導入したことで各スタッフの行動が見え、それぞれが協力しあえる状況が出てきました」とGRIDY導入後の効果について語る。

また、多くの市民社会組織への支援活動を通し「それぞれの市民活動団体は、日中は企業などで働いて休日や勤務時間外に集まって様々な活動を行われていますが、それぞれの団体の課題として情報共有をどうすればいいのかわからないという相談が多数寄せられます。

GRIDYはそれぞれのPCリソースを提供することで無償で利用することが出来るので、資金的に余裕がない中で地域振興活性化等の非営利活動に従事している団体には、有用なサービスだと思っています。今後、会員間の情報共有や活動の履歴を永続的に残し、団体発展に有用なサービスとして活用できるよう広めていきたいと思っています」と、各組織の取り巻く環境を念頭に今後の取り組みなどをご紹介いただいた。

よく利用する機能



佐賀県の市民社会組織 (Civil Society Organizations) をエンパワーメント！
特定非営利活動法人

佐賀県CSO推進機構

企業名	特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構
設立年月日	平成16年10月22日設立 / 平成17年10月19日法人格取得
所在地	佐賀県佐賀市唐人2丁目5-12
代表者	川副 知子
従業員数	39名
事業内容	コンサルタント業
企業サイト	http://www.saga-cso.org